

令和6年4月

各位

(一社)日本防錆技術協会関西支部  
支部長 山崎 政彦

### 特別講演会・技術交流会開催のご案内

謹啓 陽春の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より、支部事業に際しまして格別のご高配を賜り有難うございます。

今般当支部では令和6年度の支部通常総会の開催にあたり、下記要領にて特別講演会ならびに技術交流会を開催いたします。会員各位におかれましては、何かとご多忙中のこととは存じますが万障お繰り合わせの上、是非ご来場賜りますようご案内申し上げます。

謹白

#### 記

- 日時 令和6年5月23日(木)  
特別講演会：午後3時～4時45分  
技術交流会：午後5時～7時
- 場所 大阪市立難波市民学習センター 講堂  
大阪市浪速区湊町1丁目4番1号 OCATビル4階  
電話 06-6643-7010(代表)  
※所在地は右記ホームページにてご確認ください。 <http://www.ocat.co.jp/>
- 演題 「日本における初期缶用素材の開発」
- 講演者 元 新日本製鐵 羽田隆司 様(日本防錆技術協会関西支部顧問)
- 要旨 昭和30年代半ば、我が国の高度成長期が始まった時代の缶用素材開発の歴史を紹介いたします。缶用素材は当時、鋼板に錫を電気めっきしたブリキが主体でした。主原料の錫資源が枯渇する予想が出回り錫を使用しない缶用素材(Tin Free Steel)の開発合戦が世界的に始まりました。この開発の状況を鉄鋼各社の競争、製缶会社との共同研究、政府の認可の問題、技術供与の状況、当時の表面処理に関わる解析技術のレベルなどを含めて広くお話しします。また当時の鉄鋼業の経営者、研究者、生産現場との協力関係も併せて紹介いたします。
- 参加費 日本防錆技術協会会員  
(正会員、賛助会員(防錆管理士会会員含む)、第64回防錆技術学校受講生)  
特別講演会：無料  
技術交流会：3,000円(当日支払い制)  
一般(非会員)  
本講演は会員を対象とした行事ですので、一般の方は上記の会員参加費のほか、個人賛助会費半年分(8,000円)をお支払い下さい。会員として他の行事の参加資格と

割引料金が受けられるほか、機関誌『防錆管理』が送付されます。

申 込 下記の参加申込書をメール又はファックスにてお申込下さい。

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-7-1  
(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター内  
一般社団法人 日本防錆技術協会関西支部

TEL/ FAX: 0725-51-2527 電子メール: yamashita@dantai.tri-osaka.jp

※ 電話でのお問い合わせは、月曜日～木曜日の10時～15時にお願いします。

\*\*\*\*\*

申込先 FAX: 0725-51-2527 (一社)日本防錆技術協会関西支部

電子メール: yamashita@dantai.tri-osaka.jp

### 5/23 特別講演会・技術交流会 参加申込書 「日本における初期缶用素材の開発」

氏名			
会員の種別	何れかに○印をして下さい 賛助会員、防錆技術学校受講生については、会員番号、受講番号を記して下さい ( ) 正会員 ( ) 賛助会員 (防錆管理士会会員含む) 賛助会員番号: _____ ( ) 第64回防錆技術学校受講生 受講番号: _____ ( ) 一般 (非会員)		
勤務先名・所属			
連絡先住所	〒		
電話番号		電子メール (必須)	
技術交流会	何れかに○印をして下さい ( ) 参加 領収書の宛名: _____ ( ) 不参加		

5月14日(火)までにお申し込み下さい。

#### 個人情報の取扱いについて

ご記入頂いた個人情報は、参加申込以外の目的に利用したり、第三者に提供もしくは預託することはありません。